

第3回地方公共団体向け 「電子申請・届出システム」利用準備セミナー

運用開始前：利用準備段階における具体的な進め方
や課題と解決策

座間市福祉部介護保険課

事業者支援係片岡・小原

令和6年7月29日(月)



座間市マスコットキャラクター「ざまりん」



神奈川県 座間市 (かながわけん ざまし)



【人口】 131,831 人

【世帯数】 66,458 世帯

【面積】 17.54 km²(4キロ四方)

(令和6年7月1日現在数値)

①【高齢者人口】: 34,484人

②【高齢化率】: 26.2%

③【要介護認定者数】: 6,278人

④【認定率】: 19.1%

①から④は座間市第9期介護保険事業計画・令和5年10月1日現在の数値



神奈川県 座間市 (かながわけん ざまし)

【市指定介護事業所・施設数】 113か所(令和6年7月1日現在数)

【申請届出件数(年間平均)】 224件

電子申請・届出システムは介護保険課事業者支援係で担当
事業者支援係の職員構成

準備からスタート時(令和4・5年度) 6名

運用中の現在(令和6年度) 4名

※電子申請・届出システムの専従者という形は設けていない。

電子申請・届出システムアクセス可能端末 4台(通常業務に使用するPCと共通)

電子申請・届出システムアカウント数 3

(現状ではアカウント数は1で対応可能な状況)

当市の状況

電子申請・届出システムによる申請件数

○令和5年10月1日運用開始

○運用開始後1か月

令和5年11月30日時点・・・申請件数 3件

○運用開始後8か月

令和6年7月1日時点・・・・・・申請件数 61件

(特にスモールスタート等を意識し、申請種別を制限するなどの対応は行っていません。)

早期利用開始を判断した理由

① 地方自治体ごとの独自ルールと独自様式の使用



一市のみでは解決できない大きな課題



事業者側負担

行政側負担

② 伴走支援を活用することができることは、大きなメリットと捉えた。

当市の利用準備段階における具体的な進行

○関係各課への説明と協力依頼、スケジュール調整

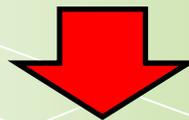
※担当課だけでは進めない、進まない

- ・条例改正等については、法制部門
- ・システム接続等については、システム管理部門

※最初に関連すると考えられる各部門・各課を抽出し、説明と協力を依頼

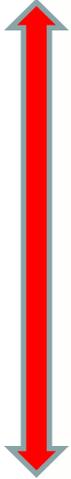
座間市の特徴

- 第2期利用開始グループに参加
- 従来の独自ルール・様式は原則全て廃止
- 電子申請・届出システムの運用開始前に、国の標準様式へ統一、使用を開始。
- 手数料徴収を行っていない。
- 他法制度の申請届出が伴う事業所が存在しない。



シンプルな環境構築が可能であった。

タイムスケジュール概要

	令和4年7月	課題の整理・解決策の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・条例・規則等の改正の必要性を確認 ・国の指定する様式への変更要否と現状の様式との相違点の確認 ・添付書類の見直し ・サービス種別ごとの規則を「座間市介護保険サービス事業者の指定等に関する規則」に統一及び「座間市指定介護予防・日常生活支援総合事業の指定事業者の指定等に関する規則」の改正
 <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">伴 走 支 援</p>	令和5年3月	
	令和5年5月	運用開始に向けた事前準備 <ul style="list-style-type: none"> ・規則改正（規則中で申請書の様式を定め指定していたが、国の示す標準様式で申請を行えるように改正（国が様式内容を変更した場合でも、規則を改正する必要がない。） 本システムを利用した業務フローの整理 <ul style="list-style-type: none"> ・職員の業務分担、決裁方法、書類の保管方法及び結果通知書の発送方法
	6月	6月1日より国の標準様式の使用開始 <ul style="list-style-type: none"> ・紙ベースによる申請について、標準様式の使用を先行。
	9月	ホームページによる周知・集団指導講習会での説明 （本運用開始前の9月の一か月間、システム開放を実施）
10月	10月1日よりシステム運用開始	

当市の利用準備段階における 課題と解決策



当市の課題と解決策

課題

システム接続環境の確認

担当課だけでは確認ができない....。

解決

システム主管課の協力を得ることで確認

早期にシステム説明と協力依頼をしていたことでシステム主管課の協力を得ることができた！

当市の課題と解決策

課題

申請書類の保存に必要なファイル容量の確認

システム主管課から電子申請届出システムを活用して提出された申請書類等の保存に必要なファイル容量の確認を求められた

解決

「電子申請届出システム ファイル容量試算用」エクセルファイルにて必要な容量を算出することができた

利用開始自治体向け伴走支援事業にて相談したことで、ファイルを提供してもらえた！

当市の課題と解決策

課題

提出したマスタシートがシステムへどのように反映されているかわからない

コメントなど、画面表示のイメージが難しい

解決

GビズIDを取得し、事業者側の視点で画面表示を確認することができた。

利用開始自治体向け伴走支援事業にて相談したことで、アドバイスを貰うことができた。

当市の課題と解決策

課題

電子申請・届出システムからの通知メールが他のメールに混在してしまう

受信メールに気が付きにくい

解決

専用メールアドレスを設定した

システム主管課に相談し、電子申請・届出システムからの受信専用アドレスを作成した。

当市の課題と解決策

課題1 接続環境の確認

課題2 申請書類の保存に必要なファイル容量の確認

課題3 マスタシートの反映状況

課題4 通知メールの受信

**関係する課との連携や伴走支援の
活用が重要！！**

システム運用開始後の当市の状況と今後の課題

電子申請・届出システムによる申請件数詳細

○申請件数 **61件** の内訳

加算・・・**28件** 変更・・・20件 更新・・・9件

新規・・・3件 その他(廃止)・・・1件

○申請の時間帯

業務時間内・・・35件

業務時間外・・・26件

全体の**43%**が業務時間外

○電子申請の利用率・・・**10%**

第3回地方公共団体向け 「電子申請・届出システム」利用準備セミナー

運用開始前：利用準備段階における具体的な進め方
や課題と解決策

座間市福祉部介護保険課

事業者支援係片岡・小原



座間市マスコットキャラクター「ざまりん」

